

健康危険情報

なし

研究発表

a. 論文発表

西村大樹、壁屋康洋、砥上恭子、高橋昇：
共通評価項目の信頼性と妥当性に関する研究(7)入院期間、退院後の再入院・問題行動との関連による予測妥当性の検討。司法精神医学,2014;9,22-29.

b. 学会発表

壁屋康洋、西村大樹、高橋昇、砥上恭子：
共通評価項目の信頼性と妥当性に関する研究(15)～退院申請時共通評価項目による通院移行後の精神保健福祉法入院の予測。日本心理臨床学会、横浜市、2014年8月26日。

高橋昇、壁屋康洋、西村大樹、砥上恭子：
共通評価項目の信頼性と妥当性に関する研究(17)～退院後の問題行動の予測。日本心理臨床学会、横浜市、2014年8月26日。

砥上恭子、壁屋康洋、西村大樹、高橋昇：
共通評価項目の信頼性と妥当性に関する研究(18)～退院後・入院中の自殺企図の予測。司法精神医学会、那覇市、2014年5月17日

高橋昇、壁屋康洋、西村大樹、砥上恭子：
共通評価項目の信頼性と妥当性に関する研究(19)～退院後の暴力の予測。司法精神医学会、那覇市、2014年5月17日

西村大樹、壁屋康洋、高橋昇、砥上恭子：
共通評価項目の信頼性と妥当性に関する研究(20)～入院中の暴力の予測。日本心理臨床学会、横浜市、2014年8月26日。

砥上恭子、壁屋康洋、西村大樹、高橋昇：
共通評価項目の信頼性と妥当性に関する研究(22)～通院処遇への移行までの期間の予測。日本心理臨床学会、横浜市、2014年8月26日。

壁屋康洋、西村大樹、高橋昇、砥上恭子：
共通評価項目の信頼性と妥当性に関する研究(23)～通院移行後の暴力予測モデルの探索。司法精神医学会、那覇市、2014年5月17日

西村大樹、壁屋康洋、高橋昇、砥上恭子：
共通評価項目の信頼性と妥当性に関する研究(24)～通院移行後の問題行動予測モデルの探索。司法精神医学会、那覇市、2014年5月17日

知的財産権の登録・出願状況

a. 特許取得

なし

b. 実用新案登録

なし

c. その他

なし

研究成果の刊行に関する一覧表

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
西村大樹、壁屋康洋、砥上恭子、高橋昇	共通評価項目の信頼性と妥当性に関する研究 (7)入院期間、退院後の再入院・問題行動との関連による予測妥当性の検討	司法精神医学	9	22-29	2014年